

福岡水素エネルギー人材育成センター

第2回「経営者(燃料電池自動車)コース」のご案内

- 主 催：福岡水素エネルギー人材育成センター(福岡水素エネルギー戦略会議)
後 援：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
一般社団法人 水素エネルギー協会(HESS)、燃料電池開発情報センター(FCDIC)
公益財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

1. 経営者(燃料電池自動車)コースの概要

1-1. 目的

自動車関連企業の経営幹部を対象に、燃料電池自動車の基礎知識の習得を目指すとともに、2015年の燃料電池自動車市場化に向けた経営判断に役立つ業界動向の情報提供を行います。

1-2. 対象

自動車関連企業の経営幹部等

1-3. 特徴

- ① 燃料電池自動車や水素ステーションに関する基礎知識から参入のヒントまでを短時間で習得。
- ② 2015年の市場化に向けたFCVや水素ステーションなどの最新の技術開発動向を紹介。
- ③ 少人数制で、個別の疑問にも丁寧に対応。
- ④ 戦略会議の支援により低受講料を実現。

今回は特に・・・

ご要望にお応えし、新たに水素ステーションにかかる講義を追加しました。

水素とは何か、これまでの自動車と燃料電池自動車は何がちがうのか。2015年の市場化をきっかけに何が変わるのか。

どんなことでもご質問ください。講師が丁寧にお答えします。

また、施設見学では、燃料電池自動車市場化に向け実証試験が進む水素ステーションの見学や、燃料電池自動車の体験試乗(同乗)を実施します。

2. 経営者コースの詳細

2-1. 開催日程

平成24年 6月13日(水) 12:50 ~ 16:50

2-2. 会場

九州大学伊都キャンパス(福岡市西区元岡744番地) ウエスト4号館 313講義室

[アクセス案内]

<http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html>

—公共交通機関をご利用の場合—

○地下鉄「博多」「天神」→(地下鉄・JR 筑肥線) →「九大学研都市」

→(昭和バス) →「九大工学部前」下車

※地下鉄「博多」「天神」から、「筑前前原」「唐津」「西唐津」行き電車をご利用ください。

「九大学研都市」まで直通で運転されます。

○西鉄バス「天神北」「天神ソラリアステージ前」→(直行バス) →「九大工学部前」

[時刻表] http://www.f-suiso.jp/jinzaiikusei/keieisya/2nd_fcv/access.pdf

—自家用車をご利用の場合—

キャンパス内に無料駐車場があります。守衛所で受付をお願いします。

※受付の際、本案内4ページ「カリキュラム」を提示してください。車両の入構料が免除されます。

2-3. 定員

40名(定員に達し次第募集を締め切ります。)

2-4. 受講料

3,000円/人

2-5. カリキュラム

4ページに記載のとおり

2-6. アンケート調査

講義ごとに内容に関するアンケート調査を実施し、次回以降の参考とさせていただきます。

2-7. 名刺交換会(交流会)

講義終了後、任意参加で名刺交換会(交流会)を行います。人脈づくりにお役立てください。参加希望の方は併せてお申し込みください。

会場:稲盛フロンティア研究センター 1階「天天」

時間:17:00 ~ 18:30

参加費用:2,000円/人

2-8. 受講申込み方法

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページからお申し込みください。

オンライン申込みフォーム

<https://www.sipstool.com/f-suiso/anq/index.php?p=20120405135700>

2-9. 受講料の納付について

受講申込者には、受講料及び交流会費(参加者のみ)の請求書を事務局から送付します。
納付期限日までに指定の口座にお振り込みください。

※ 納付期限までに振込みが困難な場合は、事務局まで振込予定日を連絡してください。

2-10. 申込締切

平成24年6月6日(水) 定員に達し次第、申込を締め切ります。

2-11. その他注意事項

- ① 受付は申込み順とし、定員になり次第、募集を締め切ります。
- ② 受講料納付後は、返金することができませんのでご了承ください。
(受講者の変更は可能です。)
- ③ 当コースの講座にお申し込みいただく場合は、次の誓約内容に同意頂いたものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

[誓約内容]

当コースで開講される講座において次の行為を行わないこと。

また、故意にこれに違反する行為を行った場合に生じた損害の賠償責任を負うこと。

- 機器の損壊
- コース運営に支障をきたす行為 等

2-12. 問合せ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局 (福岡県商工部新産業・技術振興課内)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL : 092-643-3448

FAX : 092-643-3436

E-mail : info@f-suiso.jp

3. カリキュラム

福岡水素エネルギー人材育成センター

第2回 経営者(燃料電池自動車)コース カリキュラム

		講義名	講師名
12:50～13:00	10分	開講式	戦略会議
13:00～13:40	40分	校長講話	渡邊浩之 校長 (トヨタ自動車(株) 技監)
13:50～15:00	70分	燃料電池自動車の市場化に向けた取組みと技術動向	トヨタ自動車(株) FC開発本部 担当部長 大仲 英巳 氏
15:10～16:00	50分	水素供給インフラの普及に向けた取組みと技術動向	岩谷産業(株) 水素エネルギー部 シニアマネージャー 神山 直彦 氏
16:10～16:50	40分	施設見学 ※水素ステーション・燃料電池自動車(同乗試乗)	
17:00～18:30	90分	交流会	戦略会議

第1回の開催風景

[校長講話]



[施設見学]水素ステーション



[交流会]



各講義の内容・講師紹介

渡邊 浩之 校長 ◆トヨタ自動車(株) 技監	
13:00~13:40 校長講話：自動車の未来とモノづくり	
講義内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水素エネルギー・燃料電池分野をどうとらえるか? ・モノづくりとはどうあるべきか
講師略歴	<p>1943年生 九州大学大学院工学研究科修士課程修了 工学博士 1967年：トヨタ自動車工業株式会社 入社 1996年：トヨタ自動車株式会社 取締役就任 1999年：同社 常務取締役就任 2001年：同社 専務取締役就任 2005年：同社 技監就任 現在に至る</p>
大仲 英巳 氏 ◆トヨタ自動車(株) FC開発部 担当部長	
13:50~15:00 燃料電池自動車の市場化に向けた取組みと技術動向	
講義内容	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料電池とは？(燃料電池の仕組み) ・燃料電池自動車(FCEV)とは？(FCEVの特徴) ・「FCV国内市場導入と水素供給インフラ整備に関する共同声明」について ・FCEVの技術進化(導入に向けてどこまで来ているのか、今後の開発課題と参入要素)
講師略歴	<p>1969年：トヨタ自動車(株)入社エンジン分野に配属以来、東富士研究所にて排気対策システムの先行開発、新エンジン及びシステムの先行開発を長年にわたり担当。 1999年：FC技術企画部発足に伴い、FC開発分野へ異動。 主査として燃料電池システム開発を担当。 2002年：FC開発部部長。燃料電池全般の開発を担当。 世界初のFCEVの限定市場導入を陣頭指揮。 2005年：FC技術部(主査・担当部長)FC開発全般の企画・開発担当。 2007年：FCの渉外・技術広報担当。 2009年：FC開発部に異動。 業務はFCの渉外・技術広報の担当を継続。</p>
神山 直彦 氏 ◆岩谷産業(株) 水素エネルギー部 シニアマネージャー	
15:10~16:00 水素供給インフラの普及に向けた取組みと技術動向	
講義内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水素供給インフラとは？(種類・構成要素) ・2015年の普及開始に向けた技術開発・規制見直しの取組み状況 ・本格普及に向けた技術課題、コストダウンが期待される要素など
講師略歴	(準備中)
施設見学	
16:10~16:50 水素ステーション・燃料電池自動車	
見学内容	市場化に向け実証試験が進む水素ステーション見学や燃料電池自動車の同乗試乗を体験いただきます。